

【めむろ未来ミーティング日程9】

令和4年1月17日(月)

13:30～14:31

西土狩地域福祉館

■参加者 6人

■芽室町 町長、政策推進課長、農林課長補佐、環境
土木課長補佐

■記録 広報広聴係長

■対応・検討が必要な事項

①3回目コロナワクチンの種類を判断するための情報を出してほしい件(健康福祉課)

②農村地域ゴミの不法投棄への対応の件(環境土木課)

③有害鳥獣対策への支援の件(農林課)

④有害鳥獣のうちカラスへの対応の件(農林課)

⑤積雪期のイベント会場近くの路上駐車への対応の件(環境土木課)

1 開会

2 町長挨拶

3 町からの説明事項

資料1 公共施設等再配置構想

資料2 まちなか再生の取り組み

資料3 3回目コロナワクチン予防接種

4 意見交換

【意見】

新型コロナの3回目の接種についてだが、1回目、2回目の時の予約のときに、ワクチン接種ということでみんなが慌てて、病院や個人病院、役場に電話をかけまくっているような状況であった。大変予約が取りにくく、ずっと電話をし続けてという人も周りにいた。そのよう

なことを解消するためにも、あらかじめ町の方で日程を割り当てて案内して、変更ある場合だけ連絡くださいという方法はどうか。混乱なくすすめることができると思うが。

【町長】

前回は、何千人という対象者に一気に案内をお送りして対応をしたため、そのような混乱もあったかと思うが、今回は2回目接種終了後、8か月後(短縮もありえる)という形で、人数も区切りながら、また、医療機関でも受け入れ可能な体制で対応できるので、コントロールできる状態で、そこまで混乱はないのではないかと思っている。

それと、ファイザー製、モデルナ製どちらかという話も出てくる。2週間ごとに薬の種類も変えながら供給量とも照らしながら案内して、選んでいただくような形をとっている。

3回目は1回だけの接種で済むので、1回目、2回目の接種時より混乱はなく済むと考えているが、手法については、ご意見として伺いたいが、3回目のご案内は既にそのような体制でスタートしているので、しっかり準備しながら進めていきたい。

【意見】

コロナのワクチンはずっと町に供給されるのか？

さきほどファイザー、モデルナというような話もあったが、どっちのワクチンを選択していいのか迷う。そのワクチンを比較してどうなのかということもあるので、自分で判断をと言われても、そうした判断材料となる情報をちゃんと出してもらわないと判断もできず困る。①

【町長】

ワクチンの供給は、順調に入ってきている状況であり、順番にしっかりご案内はできる状況で足りなくて打てないということはない状況である。

比較については、副反応のデータなども含めて、広報などで可能な限りしていきたい。

【意見】

まちなか再生のところで、魅力あるものとして「新嵐

山」「芽室公園」など3つくらい書いてあるがどう判断するのか？

【町長】

まちなか再生は、これまで中心市街地活性化など、商業をベースにこれまで実施していたが、それ以前に賑わいをもう一度生み出せないかという考えがある。そうした賑わいに商工業者の皆さまにも乗ってきてもらう。そのようなセットの考え方の方向性で考えていきたい。

やはり魅力ある拠点づくりは必要かと思っている。いろいろなご意見をいただく中には例えば、道の駅をというご意見もあるが、道の駅の場合は、まちの中に駐車場にしても他の町村のような大きな面積の駐車場をもってやるというのは厳しい。

道の駅について否定することはないが、これに限らず、魅力ある拠点というものを考えていきたい。

まちなか再生は、まちが最初に案を出すということではなく、関係者、町民の方と今後のまちなかをどうするか意見を挙げてもらい、そこから議論をしていきたいと思っている。そうした意見をいただく手法についても検討していきたい。

行政が担う部分や、みなさんに関わっていただく部分なども整理したうえでまとめていきたい。

ここまですり方などについて商工関係など12団体ほどにご説明をさせていただいた。ある程度理解を得ている。今の段階はとにかく「議論を始めるよ」という段階であり、スタートできそうなところに来ている。

町でどうこうしたいということではなく、その議論のスタート段階をきっている。そうした議論をまとめていくのがまちなか活性化構想のようなものになっていくと思う。

【意見】

芽室町の中心も寂しくなっている。

人が来ないと寂しくなってくる。南2線の両側がまるっと開発されていない。そのあたり、もったいない。芽室町も責任をもって開発行為を行ってほしい。愛菜屋から高規格道路の下までの間がさびしい。

【町長】

音更は木野、幕別は札内というようなのがあがあるが、芽室はそのような中心ともう一つというような開発をこれまでしてこなかった。今後、人口減の中であの沿線を開発するにしても開発許可は下りないと思う。沿線からずっと開発して埋めて、まちなかまでつなげていくということは厳しい。

買い物だけで言えば、消費が西帯広などに流出している現状もあると思う。買い物だけではなく、なにか立ち寄る理由になるようなことを考えて、いかに中心に来てもらうかということに取り組んでいきたい。

【意見】

コロナの予防接種ではなく、子どもの普通の予防接種のことであるが、芽室ではなくて帯広で受けたら、受けられないことはないが、その医療機関で証明書をもって、そのあと役場で手続きがあるなど大変で、一度料金を支払って精算してなどがある。

買い物などもたしかに帯広に出たりして、子どもも連れていくという場面も多いので、1日の時間が限られている中で、そのついでにかかっている小児科などで子どもの予防接種も受けてということができ、また、精算などもスムーズにできるといいのであるが。

【町長】

家は芽室だが、勤務地は帯広などの教職員でめむろでクーポンを発行して、それをもって勤務先で対応するといったような対応は、コロナのワクチンでは対応しているが、それでもやはり供給量のことや接種率の集計などを市町村ごとに厳密にやっていないといけなことから、手続きは必要である。

ご意見のコロナではない通常の予防接種自体も含めて、全国どこでも受けられるよというようなことになればできるようになる可能性もあると思うが、現状ではワクチンそのものの供給量のことやその町村での接種率の集計などの関係もあることから難しいことはご理解いただきたい。

また、小児科は公立芽室病院にもあり、予防接種

にも対応しているのです、ぜひ、ご利用いただきたい。

【意見】

今月号のすまいるに農村部のゴミの問題について対応しているようなことが書いてあったが、どのようなことをしているのか？

【環境土木課長補佐】

1月号のホットボイスのページに掲載した内容のことと思うが、帯広市との境目でゴミ捨てがひどい地域があり、そこをモデルにゴミを捨てたら目立つように、繁茂している草をきれい刈り、捨てにくい環境を作ってみるという検証を行った。

【町長】

私もこの検証で実際に効果があるのかなと思っていた部分もあるが、やってみると効果としてはあるとわかった。

これだけではないが、これをモデルに、今後も方法の一つとして他の地域でもひどいところがあればやってみたいと思ったところ。

【意見】

カメラでゴミの投棄をやった人のナンバープレートをちゃんと抑えて、お金取ればいいと思う。警察と連携して取り組んでほしい。非常に悪質なゴミ捨てが多い。
②

以前、携帯で撮影したものを役場に提供したこともある。

毎回やられて本当にひどい。コンビニで買ったようなもののごみをそのまま投げたり、女性の下着が入っていたり、ひどい状態。冷蔵庫や洗濯機などの不法投棄もある。ビールやお酒の缶もある。飲みながら運転しているんじゃないかと疑いたくなる。

相線、3線沿いなど、車通りの少ない線ではそういったことがまだまだある。

【町長】

現場も見ていっているので現状はわかる。確信犯だなど思う。防犯カメラはありだと思っている。夜でもナン

バーが特定できるような精度のカメラなのかとか、費用面のこともあるのでそういった部分も含めて検討していきたい。

人物特定できる場合は、警察にも伝えて対応している。

【意見】

こちらの地域もパトロールの地域に入れてほしい。布団から仏壇までなんでも捨てられていてひどい状況。
自分の畑や敷地にそういったものを捨てられて本当に参っている。憤りである。②

最近のゴミの中には本人がわかるようなものもなくて悪質になっている。

【町長】

これは犯罪であるので、きびしく毅然としてやっていきたいという思いは強い。地域でここがひどいところの調査もしていきたい。

捨てにくい町としてイメージが付くようにしっかりと対応していきたい。

捨てていただくのはありがたいが、大きなものなどあれば町にもご連絡いただきたい。

【意見】

くりりんセンターに捨てに行こうとして、並ぶのがめんどくさくなって、捨てに来ているんじゃないかと疑うようなこともある。

山の方に行って捨てるのかなと思うようなこともある。早朝に捨てているのもある。

【意見】

ナンバープレートさえわかればよいと思うので、なんとか対応してほしい。本当に私有地に捨てられて腹が立つ。自分の家に投げられたらどう思うのか考えてほしい。②

【町長】

大きな問題として、しっかり記録にも残しているので、対応していきたい。

【意見】

この未来ミーティングの在り方については、私としては、町長、副町長班どちらが来てもいいのだが、どちらにしても来る人が少ない状態なので、そもそもそこをなんとか改善していかないといけないのではないかと。

【町長】

ご意見ありがとうございます。

全体の参加者が増えていくように、今後もさまざまな方法で周知して、参加していただけるようにしていきたいが、地域によっても差があり、また、そのときの話題の有無などによっても左右される状態ではある。

【意見】

いま、芽室町でも子どもができたらなにかお祝い金を差し上げているとかあるの？

【町長】

第〇子にいくらといったようなお祝い金は、やっていないが、子育て世帯が、移住してきていただいてまちなかに家を建てただけであれば最大40万円の商品券を贈呈するなどはしている。

また、このまちの規模で中学生まで医療費無料しているところはなかなかない。そういった対応をしている。

少子化なのでもっと拡充して高校生まではどうかというような声もある。

【意見】

人に対してのお祝い金のようなものをもうちょっとやったらいいと思う。わかりやすくいいと思う。

新嵐山からまちなかに人を呼び込むのはどうやるのか、なかなか難しいと思う。

もっと公民館でコンサートがあるとか、直接集めやすいようなことをたくさんやってもいいと思う。

西帯広の人などが、芽室の方がいいのでそっちに家を建てようとかなるようなことをやってほしい。

【町長】

まちなかに呼び込むということ言えば、子どもたちの記憶に残るようなイベント的なこともそうだが、いけば面白いものを作っていかなければならないと思っている。

去年はできなかったが、おとし実行委員会で花火をやっていただいてとても好評であった。こうした取り組みへの支援などもしっかりやっていきたい。

【意見】

有害鳥獣の対策であるが、このあたりは鹿もそうだが、カラスがひどい。

猟友会も、場所柄、鉄砲も撃てないということで、そうなる自分で費用をかけて対応をしたりしなければならず、農協やホームセンターでそうした対策のものを買ってきて対応しているが、猟友会は鉄砲は打てないし、そうした自分で対策をした経費への補助などはないのか？③

先日の被害額調査はなんのため？なにに活かされているのかが見えない。

【町長】

先日の調査については全道的な傾向のデータとして必要なものとして調査しているが、地域によって獣や鳥の種類が違うので、そういった傾向の調査もしている。

鹿は以前からひどく、最近だとアライグマなどの被害もひどくなっている。おっしゃるようにカラスがひどいところも別の獣種がひどいところもあるということでは、個別の地区別の対策ということもありだなというようにも思っている。

【意見】

帯広の方から来ているのか、カラスが油をもってきているような状況もあるようだ。

トラクターの上にそういうものがくっついてきれいにするのが大変。

何もなく何とかしてくれとは言えないと思うが、その油そのものを役場にもってきて、なんとなく場所は想像がつくので、そこに現物を見せて掛け合ってもら

ようなことはできないのか。

対策しても、カラスもそのうち慣れてしまう。カラスは頭がいい。カラスの研究しているような人にカラスが嫌な音を出すとか、そのあたりも研究してみても？

④

【町長】

この地域ではカラスが大きな問題であることはわかったのですが、環境土木課と農林課で対応を考えていきたい。

【意見】

先日、神社でどんど焼きをやっていて、南側の道路に路駐している人がいた。交差点を曲がった車が事故を起こしそうになっていた。大雪で道路も狭い状況の中で、駐車場がちゃんとあるのに停めないのはダメだと思う。他の場所やイベントでもそういったことがあると思うが、ちゃんと警備をつけるとかその主催者に行ってもらおうとか、警察などに周知して連携してほしいと思う。⑤

【町長】

警察にも伝えることと、神社側にもお伝えさせていただく。特に大雪で危険な状態であったと思うので、伝えたいと思う。

【意見】

人を集めるまちなかにということで、花火大会などやるとものすごい人がたくさん来ているのに、それを引き留めておけるようなことが芽室にはない。夜に向けて人が来ても、遊ぶところも食事のところもなく、結局帰ってしまう。

集まれる拠点も大事だと思うが、カラオケとかディノスとかゲームセンターなど、音更や稲田にはあるが、遊ぶところなどを。子ども連れの親子やお母さんたちの声を聞いて、目線を下げて考えていってほしい。そうやって集まってくれば、そこからごはんも一緒に食べようとかそういう行動になると思う。

町で建てるんじゃなくて、場所を準備して、誘致してくるということはあるんじゃないかと思う。

【町長】

ファミリーや中高生が来れるところについて、聞くということは大切だと思うので、参考にさせていただく。



14時31分終了